

信 頼 性 ニ ュ ー ス

No. 144 2024年2月

発行：日本信頼性学会
東京都新宿区西新宿 2-7-1 新宿第一生命ビルディング 4 階
一般財団法人日本科学技術連盟内
TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842
WWWホームページ <http://www.reaj.jp/>
発行責任者：長塚豪己（編集委員会信頼性ニュース小委員長）

日本信頼性学会 第 32 回春季信頼性シンポジウム発表募集

- (日 時) 2024年6月18日(火) 13:00~17:00(時間は予定です)
- (会 場) 一般財団法人日本科学技術連盟東高円寺ビルとオンラインのハイブリッド開催(予定)
- (主 催) 日本信頼性学会
- (後 援) 一般財団法人日本科学技術連盟
- (協 賛) 公益社団法人応用物理学会, 一般社団法人電子情報通信学会, 一般社団法人電気学会, 一般社団法人日本機械学会, 公益社団法人日本経営工学会, 一般社団法人日本品質管理学会, 特定非営利活動法人安全工学会, 研究・イノベーション学会, 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会, 一般社団法人日本開発工学会, 一般社団法人日本シミュレーション学会, 一般社団法人日本人間工学会, 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会, IEEE Reliability Society Japan Joint Chapter
(後援・協賛は予定です)

<発表のおすすめ>

例年のごとく総会に併せて春季信頼性シンポジウムを開催いたします。わが国の産業製品及びシステムは、高いディペンダビリティ技術に支えられ、世界的に高い信用を得ていると思いますが、取りも直さずこれはディペンダビリティ技術に携わっている技術者、研究者あるいは管理者の、日頃の研鑽努力の賜と思います。それらの成果の発表及び意見交換を通じてその技術を更に改善し、関係者全員の技術水準を高めると共に、その技術文化を確立し、安心できる社会を築くことが重要であります。

ディペンダビリティ技術の発展のために、当シンポジウムで新しい研究・開発・適用事例・改善事例などの経験を発表いただくようお願い致します。

<予定セッション構成>

1. 【組織、管理、規格、プロジェクト管理面】生産システム、組織改革、管理手法などの改善によって信頼性の維持・向上および保証を計った事例。管理手法適用事例、人間信頼性、社会との関わり、または新手法など。
2. 【試験、故障解析、部品、要素技術の信頼性、ハードウェア面】部品又は機器レベルの設計・製造・試験・故障解析、物性（接続、接着、腐食、摩耗、疲労、マイグレーション、ウイスカなど）、全ハードウェア一般の研究・開発・保証事例・改善事例など。
3. 【システムの信頼性、保全性、ライフサイクルおよびソフトウェア面】システムまたはソフトウェアの信頼性、保全性、ライフサイクルコスト、リサイクル、リユース、保全支援活動の設計、解析、

保証事例・改善事例など。

4. 【安全性, リスク】 産業安全, 製品安全, リスク解析など。
5. 【データ収集, 解析】 情報システム・ネットワークのモニタ, 遠隔・多量・自動データ計測, ノイズ解析など。高信頼システムの設計評価に係わるセンシングおよびモニタリング技術, 機械・深層・強化学習の信頼性応用など。信頼性・安全性・保全性における AI の活用など。
6. 【理論, 一般】 基礎理論, 数学的技法, モデル化と統計的解析など。

<参加費と発表者の特典>

正会員・賛助会員・協賛学協会会員 3,000 円, 非会員 4,000 円, 学生 1,500 円

*優秀な発表に対して, 優秀賞・若手奨励賞を贈ります。

<発表申込方法>

申込方法 「発表申込書」に発表概要を記載の上, 電子メールにてお申し込み下さい。申込書の Word ファイルは学会ホームページにあります。 <https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=142>

申込期限 2024 年 4 月 15 日 (月) まで

審査結果 2024 年 4 月 22 日 (月) 頃までにご連絡いたします。

発表原稿締切 2024 年 6 月 4 日 (火) 【厳守】 PDF 形式で A4 判 2 枚から 4 枚まで

お問合せ・申込先 日本信頼性学会事務局 〒166-0003 杉並区高円寺南 1-2-1 (一財) 日科技連内

TEL03-5378-9853 E-mail: reaj@juse.or.jp

詳細は, <https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=151> をご参照ください。

日本信頼性学会関西支部 2024 年度第 1 回講演会

2024 年度第 1 回目の日本信頼性学会関西支部・講演会は, これまでの具体的な信頼性技術を題材とした講演会とは, 少し趣の異なる機会を設けました。

参加いただいた皆様が, 信頼性技術を伝えたり, 受け取ったりする上で感じられる問題の解消につながることを期待しています。奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

(日 時) 2024 年 4 月 19 日 (金) 14:00 ~ 16:00

(会 場) 大阪市北区堂島 2-4-27 JRE 堂島タワー11 階

一般財団法人 日本科学技術連盟 大阪事務所内 1102 研修室

および teams オンライン配信を併用 (URL は申し込み後配信します)

(講 師) 松浦 強 氏 オフィス M 企画 代表 品質経営アドバイザー

現 ジャパンフーズ(株) 社外取締役,

元 オリンパス(株) 役員待遇主幹理事 品質環境本部長

(題 目) 「品質・信頼性技術伝承の必要性和課題」

— 次の世代が受け入れやすい技術の伝え方 —

(申 込) 日本信頼性学会ホームページの申込フォームからご予約下さい。

<https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=152>

(内 容)

「魅力品質」にあふれる製品の実現において, 使用者が安心して, 容易に使いこなすことができる「当たり前品質」の実現も必要かつ重要な要素です。そのような製品供給を支える基盤技術の一つである信頼性技術は, 今後どのように伝えることが望まれるでしょうか。

このような信頼性技術の重要性とその活性化に対して, 多くの品質マネジメントを経験された講師か

ら、技術を伝えるうえでの課題についてご提示いただき、次の世代を担う方々と、これまで信頼性技術に取り組んでこられたベテランの方々の中で、どのような場を共有することが大切であるかを考え、受けとる方々が理解しやすく、活用しやすい信頼性技術となるよう、ご参加いただいた皆様と共に考えたいと思います。

(参加費) 会員及び学生：無料 非会員：2,000円 (会場、オンライン共通)

(申込締切) 2024年4月15日 (月)

(問合せ先) 日本信頼性学会 事務局 (日本科学技術連盟 東高円寺ビル内)

TEL：03-5378-9853 E-mail：reaj@juse.or.jp

日本信頼性学会 関西支部事務局 (日本科学技術連盟 大阪事務所内)

TEL：06-6341-4627 E-mail：reaj-kansai@juse.or.jp

詳細は、 <https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=152> をご参照ください。

日本信頼性学会 故障物性研究会

参加される方は、御所属、御名前、メールアドレス、会場来訪かリモート参加のどちらかを事務局 (西崎：reaj@juse.or.jp) 宛てに、連絡頂けるようお願いいたします。

また、オブザーバでの参加希望者がいらっしゃる場合は、会員の方が紹介者となり、事務局に事前連絡頂けるようお願いいたします (Teams 開催通知の転送は行わないでください)。

(日時) 2024年4月19日 (金) 13時30分～17時00分

Teams の会議室は例会開始15分前から開設する予定です。

接続テストや雑談に活用してください。

(場所) Microsoft Teams によるオンライン および 日科技連東高円寺ビル2階講堂

(プログラム (予定)) プログラムの進行により、時間が前後する場合がありますので、途中から参加される際は、希望される発表の一部が聴講できない場合がありますが、ご了承願います。

(司会進行：京西テクノス 遠西繁治 氏)

13:30～13:40 <開催あいさつ10分>

「新入会員オブザーバ紹介、学会報告、行事紹介など」 (故障物性研究会主査 佐藤博之 氏)

13:40～14:20 <講演20分・ディスカッション20分>

「テレビドアホンのドアホン親機から出火した火災について」

(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 神山敦 氏)

14:20～14:30 休憩 (10分)

14:30～15:00 <相談5分・ディスカッション25分>

「能登半島地震 工場被災による電子部品の品質、信頼性課題について」

(パナソニックオートモーティブシステムズ 甲斐はる香 氏)

15:00～15:40 <講演20分・ディスカッション20分>

「雷保護と電子部品の故障」

(平山技術士事務所 平山良彦 氏)

15:40～15:50 休憩 (10分)

15:50～17:00 <講演30分・20分・ディスカッション20分>

「電子機器のLSI故障解析」

(故障物性ソリューション 味岡恒夫 氏)

「ロックインサーモの原理・解説・事例」

(沖エンジニアリング 兵藤薫 氏)

=====
注意事項

- 1) 発表および資料の録画・録音・撮影は、禁止とします。また、多人数での聴講についても原則禁止とします。法律に抵触する可能性がありますのでご注意願います。
 - 2) 発表者以外の方は、質問するときを除き、マイクをミュートにしてください。
 - 3) Teams のアプリが無い場合でも、Microsoft Edge または Google Chrome からのブラウザ参加が可能ですので Teams のインストールは必要ありません。
- =====

(連絡先) 日本信頼性学会 事務局 reaj@juse.or.jp
故障物性研究会 主査 佐藤博之氏／副主査 西野裕暁氏
詳細は、https://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=72 をご参照ください。

安全工学シンポジウム 2024

- (主 催) 日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会
(共 催) 安全工学会 (幹事学会) 他 30 学協会
(会 期) 2024 年 6 月 26 日 (水), 27 日 (木), 28 日 (金) の 3 日間
(会 場) 日本学術会議 (東京都港区六本木 7-22-34) ならびにオンライン配信 (ハイブリッド開催予定)
[交通] 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅 5 出口
※講演者は、学術会議会議室で発表をさせていただきますが、コロナウイルスの状況によってはオンライン開催のみとなる可能性があります。

日本学術会議主催「安全工学シンポジウム 2024」は、安全工学に関する各分野における問題点提起、優れた研究成果の講演と技術交流により、安全工学および関連分野の発展に寄与することを目的とし、特別講演をはじめオーガナイズドセッション、パネルディスカッション、一般講演等の開催が予定されております。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

- (参加登録費) 無料。講演予稿集は希望者に配布。(予価 1 部 5,000 円。但し、学生は 1 部 2,000 円)
(参加登録予約申込方法) 安全工学シンポジウム 2024 ホームページよりお申し込みください。
(注意事項) コロナウイルスの状況によって、会場・参加登録方法・予稿集の形式が変更となる可能性がございます。

*会場内における参加者個人での録音、撮影は禁止いたします。

(申込先・問合せ先)
事務局：特定非営利活動法人 安全工学会 TEL: 03-6206-2840 (学会事務局)
E-mail anzen@gakkai-web.net (シンポジウム事務局代行)
詳細は、<https://www.anzen.org/index.html> よりご参照ください。

ロボティクス・メカトロニクス講演会 2024 ーロボティクス・メカトロニクスの社会実装を通じた学術の深化ー

本講演会は、我国のロボティクス・メカトロニクスに関する学術研究を牽引する重要な講演会で、1988年からスタートし2024年で第36回目を迎えます。学術講演はすべてポスター形式で行われ、十分な議論と交流の時間を確保しているのが大きな特徴です。本講演会は、先進的な研究成果の発表の場であると同時に、産学官の意見交換・交流の場を提供する大きな役割を担っています。

(日 時) 2024年5月29日(水)～6月1日(土)
(場 所) ライトキューブ宇都宮 (栃木県宇都宮市宮みらい1-20)
(主 催) 日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス部門
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(連絡先) 〒162-0814 東京都新宿区新小川町4-1 KDX 飯田橋スクエア2階
一般社団法人日本機械学会 総合企画グループ 堀口氏
TEL 03-4335-7615, 050-3619-7950 (直通) FAX 03-4335-7619 E-mail: horiguchi@jsme.or.jp
詳細は、 <https://robomech.org/2024/> よりご参照ください。

日本人間工学会第65回全国大会 「私たちと知能・自律型システムが共存する社会のために」

(日 時) 2024年6月22日(土)～23日(日)
(場 所) 公立千歳科学技術大学 本部棟 (北海道千歳市美々758-65)
(主 催) 日本人間工学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(連絡先) 〒066-0012 北海道千歳市美々758-65 公立千歳科学技術大学 小林研究室内 堀 伊吹 氏
E-mail: JES65@ergonomics.jp
詳細は、 <https://www.ergonomics.jp/conference/2024/> よりご参照ください。

日本接着学会第62回年次大会

2024年度年次大会は富山国際会議場にて対面方式で開催いたします。これまでの年次大会同様に、「特別講演」と「受賞講演」、研究発表として「ポスター発表」と「口頭発表」がございます。

なお、新型コロナウイルス感染拡大状況によりましては、対面式からWebを利用したオンライン開催になる可能性もございます。

多数の皆様のご参加をお願い申し上げます。

(日 時) 2024年6月27日(木)～28日(金)
(場 所) 富山国際会議場 (富山市大手町1-12)
(主 催) 日本接着学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(連絡先) 日本接着学会 第62回年次大会 係
〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目9番地1 難波ビルディング 407号

TEL06-6634-8866 FAX06-6634-8867 E-mail : info-hnb@adhesion.or.jp

詳細は、 <https://www.adhesion.or.jp/event/index.html> よりご参照ください。

ソフトウェア品質シンポジウム 2024

年に一度、毎年開催しておりますソフトウェア品質に関する国内最大級の「ソフトウェア品質シンポジウム」。ソフトウェア品質に関わる全ての方々を対象としております。コンセプトは「聴く、考える、話す」。自己成長、人材育成の場としても定評があり、参加者がお互いにステップアップする場となっています。

Web 公開とともに、只今、一般発表を募集中です！ ソフトウェア品質を高めるために邁進、活躍されている皆様の工夫や成果を是非ご投稿ください。年に一度のこの機会を、皆様の研究、スキルの向上の場として、ご活用いただければ幸いです。

(日 時) 2024年9月11日(水)～13日(金)

(開催形態) オンライン配信

(主 催) 日本科学技術連盟

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(参加費) 5,500円(税込・発表者1名のみ)

※上記金額は、9月12日(木)～13日(金)への参加費です。

※9月11日(水)の併設チュートリアルの参加費は別料金です。

(一般発表募集締切) 4月16日(火)

(連絡先) 一般財団法人日本科学技術連盟 ソフトウェア品質シンポジウム担当

TEL : 03-5378-9813 E-mail: sqip-sympo@juse.or.jp

詳細は、 https://www.juse.jp/sqip/symposium/ippanhappyou_boshu/ よりご参照ください。

行事予定 下線は本学会主催行事

名 称	開催地	開催日	申込	参 照*
日本学術会議ニュース・メール				https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html
横幹連合ニュースレター				https://www.trafst.jp/newsletter/
<u>関西支部 2024 年度第 1 回講演会</u>	日科技連大阪事務所 とオンライン開催	2024/4/19		https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=152
<u>故障物性研究会</u>	日科技連東高円寺ビル とオンライン開催	2024/4/19		https://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=72
ロボティクス・メカトロニクス講演会 2024 ーロボティクス・メカトロニクスの社会実装 を通じた学術の深化ー	ライトキューブ宇都宮 /宇都宮市	2024/5/29-6/1		https://robomech.org/2024/
<u>第 32 回春季信頼性シンポジウム</u>	日科義演東高円寺ビル とオンライン開催	2024/6/18	2024/4/15	s://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=151
日本人間工学会第 65 回大会「私たちと知能・ 自律型システムが共存する社会のために」	公立千歳科学技術大学 本部棟/千歳市	2024/6/22-23		https://www.ergonomics.jp/conference/2024/index.html
安全工学シンポジウム 2024	日本学術会議とオンライン 開催	2024/6//26-28	2024/3/1	https://www.anzen.org/index.html

日本接着学会 第 62 回年次大会	富山国際会議場 ／富山市	2024/6/27-28		https://www.adhesion.or.jp/event/index.html
The 7th International Conference on Econometrics and Statistics (EcoSta 2024)	Beijing Normal University, Beijing, Chiana	2024/7/17-19		http://www.cmstatistics.org/EcoSta2024/
第 53 回信頼性・保全性・安全性シンポジウム	オンライン開催	2024/7/18-19	2024/2/5	https://www.juse.jp/rms/?reaj
Joint Statistical Meeting 2024 (JSM2024)	Oregon Convention Center, Portland, Oregon, USA	2024/8/3-8		https://ww2.amstat.org/meetings/jsm/2024/index.cfm
ソフトウェア品質シンポジウム 2024	オンライン配信	2024/9/11-13	2024/4/16	https://www.juse.jp/sqip/symposium/ippanhappyou_boshu/